



12月のおすすめ本



みをつくし料理帖 八朔の雪 高田 郁 / 著

江戸の町の料理屋「つる家」で働く「澁」が、料理人として成長していく物語。今年映画化されたこの作品は、料理が一番の魅力です。作り手の思いと、食べた人の思いがプラスされて、より一層おいしそうに見

えます。特にこの季節にぴったりなのは「とろとろ茶わん蒸し」。読んだらきっと食べたくなってしまいます。料理以外でも、行方不明の若旦那を探したり、生き別れた友人を助け出そうとしたり、ライバル店から喧嘩を吹っ掛けられたり、思わぬところから恋が芽生えたり。大忙しな主人公を「がんばれ!」と応援したくなる1冊です。

文化情報センターだより

Vol.110

12月の休館日

7日、14日、21日、28日～31日
17日(資料整理日)

※状況により変更になる場合があります。

クリスマスのおはなし会



パネルシアターなどクリスマスにぴったりな楽しいおはなしを準備しています。

日時 12月19日(土) 11時(30分程度)

場所 文化情報センター 1階多目的ルーム

対象 幼児・児童 ● 事前受付(電話またはカウンターにて)



おはなし会



毎週土曜日、11時から2階図書フロア
おはなしの部屋で開催しています。

開催日 12月5日、12日、26日



※参加者同士の間隔を空け、密にならないよう配慮しながら行います。 ※状況により中止になる場合があります。

●文化情報センターに関する情報は、ホームページやSNSで確認できます。



ホームページ



Facebook



Instagram

年末年始の休館日

12月28日～1月3日

※1月4日は月曜日のため休館です。

開館は5日からとなります。

お問い合わせ

恩納村

文化情報センター

☎982-5432

恩納村地域学校協働本部 学校支援ボランティア活動報告

マスク作りサポート

コロナ禍でも地域との交流を図っていこうと、うんな中学校1年生(106名)がお年寄りのために手作りマスクを作製しました。多くの生徒にとっては慣れない手縫い作業でしたが、田中里英さん(南恩納区)を中心とする保護者サポーターの皆さんにマスクの型紙作りと布の裁断、指導、生徒への励ましの声掛けなど、多くのサポートをして頂きました。6月からの支援数は10回、サポーター数はのべ47名にもなり、その協力のおかげで9月に手作りマスク323枚を恩納村社会福祉協議会へ贈呈することができました。マスクは社協を通じて地域のお年寄りに届けられました。



書写学習サポート

恩納小学校3年生(40名)の書写の時間に津嘉山有花さん(仲泊区)が定期的に子どもたちに習字を指導しています。初めて筆を持つ子が多い中、道具の正しい使い方の指導から始まり、現在は基本的な筆運びを中心にじっくり教えていただいています。子どもたちも津嘉山さんが学校に来てくれるのを楽しみにしているようで、回を重ねるごとにぐんぐん上達しています。

学校支援ボランティア大募集中! あなたも参加してみませんか!
できるひとが、できるときに、できることを

恩納村学校支援協働本部(社会教育課内)
☎966-1210(瀬良垣・安永)